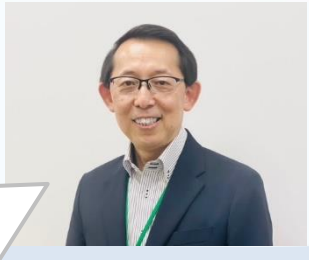
日本政府の推進する子どもの貧困対策への国民運動
「こどもの未来応援基金」へ募金を贈呈しました

セブン&アイ・フードシステムズ

2025/08/01

セブン&アイHLDGS.
CSRアクション

セブン＆アイ・フードシステムズ(本社:東京都千代田区、代表取締役:小松雅美)は、2025年3月1日～5月31日の3ヵ月間、すべての子どもたちが夢や希望を持つことのできる社会の構築を目指す「こどもの未来応援国民運動」（推進事務局をこども家庭庁、文部科学省及び独立行政法人福祉医療機構で構成）に賛同し、国民運動の一環として設置された「こどもの未来応援基金」の募金をデニーズの店頭で行いました。316店舗で行いました店頭募金活動にお客様、従業員より寄せられた金額は総額982,161円となりました。あたたかいご支援を賜りましたこと心より御礼申し上げます。今後も、お客様と共に事業活動を通じた社会課題を解決する活動を継続します。



取締役執行役員総務部長
大江　清彦

7月18日(金)、国民運動推進事務局宛てにお届けいたしました

店頭募金ラベル

こども家庭庁 齊藤馨 支援局長に贈呈（写真右）

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

1 貧困をなくそう

～こどもの未来応援基金とは～
こどもの未来応援基金は、こどもの貧困対策を進めるための官公民連携プロジェクトのひとつとして、2015年に創設されました。企業や個人の皆さまから広く寄付を募り、草の根でこどもたちへの支援を行う団体の活動を支えることで、多くの方々の「こどもたちに何かしたい」という気持ちをつないでいます。

関連情報

こどもの未来応援基金　https://kodomohinkon.go.jp/support/network/